

昭和九年中福岡地方無産政黨の情勢

一、一般情勢

1、概況

2、昭和九年中の議員選舉状況

二、各無産政黨の情勢

1、社會人衆黨（舊社民系）縣支部聯合會

2、社會大衆黨（舊勞大系）縣支部聯合會

3、愛國政治同盟福岡縣聯合會

昭和九年中福岡地方無産政黨の情勢

一、一般情勢

1、概況

最近の非常時國民意識の高揚は勢ひ階級的無産政黨運動に對する國民大衆の期待を稀薄ならしめ、且つ從來其の支柱たりし労働組合が等しく時局の重壓下<sup>下</sup>自己陣營の維持に汲々として、専ら經濟團體としての組合主義に立て籠り政清運動に對しては消極的態度を採るに至つたので、自然運動資金の潤滑ともなり加ふるに戦線の不統一混亂とは相俟つて無産政黨運動の萎微沈滞を深からしめたのである。

即ち昭和七年七月中央に於ける社會大衆黨の結成に依り當然合同すべき立場に置かれた舊社民<sup>系</sup>大兩黨福岡縣聯合會は多年の地方的對立關係の爲合同すること能はず、兩黨各々